

## 技術士包装物流会会員・著作物の紹介

### 【包装・医療・食品】

著書名	発行年	出版元	著者／共著
<b>【著書】</b> 「新・包装“国際化”宣言 —近未来の包装メガトレンドを読み解く—」	2018年	(株)クリエイト日報	有田俊雄
<b>【寄稿】</b> 「印刷情報」 2019年5月号、P30-37 (パッケージの未来) 読み解くカギは循環型社会、Packaging & Printing 4.0、デジタルネイティブな生活者	2019年	(株)印刷出版研究所	有田俊雄
<b>【寄稿】</b> 「食品と容器」 2019年3月号、P1-2 (随想)海外体験の教訓:「変化は“突然に” やってくる」「未来へのヒントは“海外”にある」	2019年	缶詰技術研究会	有田俊雄
<b>【寄稿】</b> 「包装技術」 2019年2月号、P15-21 米国市場定時定点観測の街シアトル、Amazon Go 見聞記	2019年	(公社)日本包装技術協会	有田俊雄
<b>【寄稿】</b> 「日本食品包装協会会報」 2019年1月デジタル版(著書紹介) 「新・包装“国際化”宣言」近未来の包装メガトレンドを読み解く	2019年	(一社)日本食品包装協会	有田俊雄

<p>【寄稿】 「食品と容器」 (隔月連載)2013年10月号～2018年8月号 海外に見る容器包装最新事情 (30回シリーズ)</p>	<p>2013年～ 2018年</p>	<p>缶詰技術研究会</p>	<p>有田俊雄</p>
<p>【寄稿】 「包装技術」 2017年6月号 P4-17 “Packaging &amp; Printing 4.0”-インターパック2017にみる世界包装界の新しい潮流</p>	<p>2017年</p>	<p>(公社)日本包装技術協会</p>	<p>有田俊雄</p>
<p>【寄稿】 「月刊化学装置」 2019年6月号 フードサプライチェーンにおける“フードロス削減と包装技術の役割” -食料・資源・エネルギー・廃棄物への挑戦-</p>	<p>2019年</p>	<p>月刊化学装置</p>	<p>田中好雄</p>
<p>【寄稿】 「月刊包装技術」 2019年2月号 ASEAN 産業動向(I) -食品技術士活動の軌跡- “カンボジア王立農業大学寄附講座に参加して”</p>	<p>2019年</p>	<p>(公社)日本包装技術協会</p>	<p>田中好雄</p>
<p>【寄稿】 「月刊フードケミカル」 2018年2月号 海外のビジネスチャンスを探る① 〔中国の産業動向編〕</p>	<p>2018年</p>	<p>月刊フードケミカル</p>	<p>田中好雄</p>

<p>【著書】 「次世代電子レンジ対応包装・容器 の最新開発事例と要求特性・市場 動向・法規制」</p>	2017年	(株)And Tech	共著：野田治郎 監修：西秀樹、 平田達也
<p>【寄稿】 「包装技術」 Vol. 55 No. 7 p. 13-17 「食品包装に見るUDの動向」</p>	2017年	(公社)日本 包装技術協 会	野田治郎
<p>【寄稿】 「日皮協ジャーナル」 第78号 (Vol. 40 No. 1) p. 34-44 「容器・包装の基礎と応用 応用編 (1) 機能性」</p>	2017年	日本産業皮 膚衛生協会	野田治郎
<p>【寄稿】 「JATAFF ジャーナル」 Vol. 5 No. 12 p. 32-36 「高齢者に配慮した食品包装」</p>	2017年	(公社)農林 水産・食品 産業技術振 興協会	野田治郎
<p>【寄稿】 「日本包装学会誌」 Vol. 27 No. 3p. 159 - 165 「解説 食品における小分け包装 の進化」</p>	2018年	日本包装学 会	野田治郎
<p>【寄稿】 「包装技術」 Vol.57/No.3 p.102~107 循環型社会の視点からみた包装の未 来</p>	2019年	公益社団法 人日本包装 技術協会	橋本香奈
<p>【寄稿】 「食品包装」 第63巻第4号 p.40~p.45 海の底から見えた“望ましい未来”(前 編) 包装人が考える循環型社会への課題 と希望</p>	2019年	日報ビジネ ス株式会社	橋本香奈

<p>【寄稿】 「食品包装」 第 63 巻第 5 号 p.32～p.38 海の底から見えた“望ましい未来”(後編) 包装人が考える循環型社会への課題と希望</p>	2019 年	日報ビジネス株式会社	橋本香奈
<p>【寄稿】 「包装技術」2020 年 2 月 p. 52-56 海洋プラスチック問題解決に向けた勉強会 ―その化学的特性に</p>	2020 年	包装技術協会	成田淳一
<p>【寄稿】 「食品包装」2020 年 5 月 p. 30-37 北海道のブロッコリーを傷めずに輸送する 鮮度保持フィルム袋を活用し発泡スチロールからの代替を検討</p>	2020 年	日報ビジネス	成田淳一／ 三井化学東セロ 中山、田中
<p>【寄稿】 「JATAFF ジャーナル」 2020 年 6 月 p. 21-25 鮮度保持フィルムを活用した青果物の流通改革 ―北海道産ブロッコリーのアイスボックス輸送代替検討―</p>	2020 年	農林水産・食品産業技術振興協会	三井化学アグロ 吉田存方 ／成田淳一
<p>【寄稿】 「包装技術」2020 年 2 月 p. 58-61 青果物の鮮度保持と貯蔵技術</p>	2018 年	包装技術協会	吉田存方
<p>【寄稿】 「コンバーテック」 2019 年 2 月 p. 78-81 長期貯蔵・輸出入用特殊包装資材「アドフレッシュ」</p>	2019 年	加工技術研究会	吉田存方／諸橋
<p>【寄稿】 「月刊包装技術」1 月号 第 2 回 ASEAN 諸国のビジネスチャンスを探る</p>	2020 年	(公社) 日本包装技術協会	田中好雄

<p>【寄稿】 「月刊包装技術」2月号 フードサプライチェーンからバリューチェーンへの変革戦略</p>	2020年	(公社) 日本包装技術協会	田中好雄
<p>【寄稿】 「月刊包装技術」4月号 第1回容器包装に関する法制度</p>	2020年	(公社) 日本包装技術協会	田中好雄
<p>【寄稿】 「包装技術」 2020年4月号、P4-P13 「次世代の包装を担う方へのメッセージ 人生100年・三毛作時代、生涯・包装人の軌跡」</p>	2020年	(公社)日本包装技術協会	有田俊雄
<p>【WEB 予稿集】 第69回高分子学会年次大会(2020年5月12日) (高分子 今、未来)「循環型社会実現に向けた包装の新潮流」</p>	2020年	高分子学会	有田俊雄
<p>【新春特別対談】 「包装タイムス」 2020年1月13日号、 P2-4 「ゲームチェンジへ！包装の未来を語る」</p>	2020年	日報ビジネス(株)	郡 篤 孝 / 有田俊雄
<p>【寄稿】 「食品包装」2020年1月号(第64巻第1号) p.22~p.31 「循環型社会実現に向けた包装の新潮流」</p>	2020年	日報ビジネス(株)	有田俊雄
<p>【寄稿】 「JASと食品表示」 業界の動向-資源循環型社会に対応する食品容器包装</p>	2020年	(一社)日本農林規格協会	橋本香奈

<p><b>【寄稿】</b>  産業栄養指導者会会報  ナンバー53号  「衛生トピックス 食品衛生法改正：器具・容器包装」</p>	2020年	産業栄養指導者会	野田治郎
<p><b>【著書】</b>  「食品容器包装の新しいニーズ、規制とその対応」  第1章 第1節 「最近の食品容器包装の開発事例と今後求められる食品包装」</p>	2020年	株式会社技術情報協会	共著：野田治郎
<p><b>【寄稿】</b>  包装技術（令和2年11月号）  ユニバーサルデザインの追及「PETボトル容器」の導入と「楽チンキャップ」の開発</p>	2020年	(公)日本包装技術協会	北松彦
<p><b>【著書】</b>  「食品容器包装の新しいニーズ、規制とその対応」  第1章 第3節  プラスチック排出抑制，リサイクルへの動きと求められる容器包装</p>	2020年	(株)技術情報協会	橋本香奈
<p><b>【著書】</b>  食のバリューチェーン戦略</p>	2020年	(株)エヌ・ティ・エス	田中好雄

【ロジスティクス】

著書名	発行年	出版元	著者／共著
<p>【寄稿】 「流通ネットワーク」 2019年5・6月号 P41-47 「社員みんなで考える・作る「働き方改革」」（活動事例）</p>	2019年	日本工業出版株式会社	青木規明
<p>【寄稿】 「流通ネットワーク」 2018年5・6月号 P109-112 「IoT時代を生き抜くロジスティクス設計技術者の育成」</p>	2018年	日本工業出版株式会社	青木規明
<p>【著書】 「しくみ図解 物流が一番わかる」</p>	2018年	(株)技術評論社	齋藤正宏

REV. 7 2020年12月20日